

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための IMA HALL ガイドライン

本ガイドラインは東京都及び公文協の感染拡大予防ガイドラインを参考として作成しました。IMA HALL をご利用される皆様の安全を確保するための感染症拡大防止策実施の必要性を十分ご理解いただき、本ガイドラインについて、ご協力いただきますようお願いいたします。このガイドラインをご理解いただいた上でご利用をお願いいたします。

なお、本ガイドラインの内容は、今後の感染状況の変動などに応じて随時見直します。

■ 東京都防災ホームページ「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」

■ 公益社団法人全国公立文化施設協会「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン」

2022年9月6日

1. IMAホール（施設管理者）の取組み

- ・ 出入口への感染症拡大防止啓発ポスターの掲示
- ・ 館内各所への消毒液の設置
- ・ ドアノブ、手すり、机、椅子等の人の手が触れる場所の消毒
- ・ 貸出し備品の消毒
- ・ 空調設備による常時換気の実施及び扉開放による適切な換気の実施
- ・ ソーシャル・ディスタンス（最低1m）確保を呼びかける案内表示やサイン等の設置
- ・ ホールスタッフ、清掃員のマスクまたはフェイスシールドの着用及び健康管理
- ・ 蓋のあるトイレでは蓋を閉めて流すよう案内の掲示

2. 主催者の感染防止対応

- ・ 三密回避の徹底
余裕を持ったスケジュールの設定と来場者、出演・関係者への3密（①密閉空間、②密集場所、③密接場面）回避徹底の周知
入場や退場の時間を分ける等、人が集中しないような計画策定
ホール入場の際、係員は入場チケットを目視で確認し、入場者自身でもぎりを行う
電子チケットの推奨
チラシやパンフレットの手渡しは極力行わない
握手会・サイン会等の禁止
ロビーでの出演者挨拶、見送り等の禁止
出演者へのプレゼント禁止の周知
チケットの受渡しや物品販売等購買者と対面する場合には、ビニールカーテンを設置する等の対策を行う

- ・参加者全員に、会話時や密な空間での正しいマスクの着用を推奨（リハーサル等も含む）咳エチケット、手洗い、手指等の消毒を徹底
- ・公演時間の制限
公演時間については、コロナ禍の状況に応じて変更を依頼
- ・入場者数の制限
収容人数の割合基準については、政府が示す「コンサート・演劇・スポーツイベント等の収容率目安」を考慮
但し公演の態様に応じて客席最前列を空ける等の対策を行う
- ・フィジカルディスタンスの確保
ホール内（ロビーを含む）及び入口付近では、人との間隔を最低1m確保する
楽屋及びバックステージでは最低1mの間隔を確保する
- ・適切な換気の実施
開場時間、休憩時間に扉を開放して換気を行う。また楽屋等でも適宜扉を開放する
- ・ホールロビーでの食事の禁止
- ・適切な手指消毒の実施
主催者側で消毒液の準備をする（必要に応じて配置する）
- ・消毒作業の実施
公演開始前、終了後等はドアノブ、手すり、机、椅子等の人の手が触れた場所の消毒を行う
- ・来場者名簿の作成・保管（3週間）及び感染が疑われる方が発生した場合等必要に応じた情報提供
- ・新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の推奨
- ・以下の方への来場自粛要請
37.5℃以上の発熱のある方
体調のすぐれない方（だるさ、息苦しさ、味覚障害等）
過去2週間以内に、政府から入国制限・入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある方

3. 利用人数（定員の目安）

- ・ホール客席：501人以内（政府の指示により変動あり）
- ・ステージ及び楽屋の使用時は、3密にならないように参加者の人数調整や当日の人員配置等を検討して実施してください（最低1mの間隔を確保する）

IMA HALL